

第20期 年次報告書

平成26年11月1日～平成27年10月31日



名古屋高畑店

KURA CORPORATION

海外での出店を促進し、 日本の食文化を世界に広げる。

株主の皆様には、平素より格別のご支援・ご愛顧を賜り、誠にありがたく厚くお礼申し上げます。ここに、第20期連結会計年度における事業の概況をご報告申し上げます。

平成28年1月

代表取締役社長

田中邦彦



当連結会計年度(平成26年11月1日から平成27年10月31日まで)におけるわが国経済は、有効求人倍率の上昇や失業率の低下など雇用環境に改善がみられました。しかしながら、こうした景気の好材料が実体経済の押し上げにつながっておらず、個人消費の回復が鈍く、企業の設備投資も振るわなかったことなどから、景気の足踏み状態が続きました。

外食産業におきましては、ガソリン価格の低下など郊外型チェーンにプラスに働く要因がある一方、コンビニエンスストアによる付加価値の高い商品開発や、競合他社の積極的な出店による影響に加え、原材料価格の上昇、労働需給ひっ迫による人件費の上昇など、当社グループにとって引き続き厳しい環境が継続しております。

このような状況のもと、当社グループは新鮮でおいしく、安全なお寿司を安心して味わっていただけるよう、素材にこだわりを持って商品を提供しております。米は米自体の味が優れている厳選した国産米を独自の手法で精米し、糖質の味わいが感じられる人肌の温かさ(36℃~37℃)にて提供しております。わさびは食感にこだわり、粗くす

りおろした本わさびを贅沢に使用し、風味・辛味が損なわれないよう提供しております。また、醤油は一般的な濃口醤油より塩分が25%少ないものを使用し、素材の風味やわさびの辛味がそこなわれないよう工夫して提供しております。

このように、当社グループの行動指針の一つであります「見えないところを大切に」を積み重ね、従業員自身が店舗や商品に誇りを持ち、家族や友達を呼びたいと思う店づくりに努め、誠実に商品提供させていただいております。

商品開発におきましては「その価格で最高の味を実現する」との考えのもと、年間1,000種類以上の試作品を作成し、専門店に負けないメニューの開発に努めております。平成27年1月に新発売いたしました「赤鶏ゆずうどん(税抜360円)」は直火焼き本鯉や北海道産昆布など7種の天然素材から、各店舗にて毎日丁寧に作った新鮮なだしをベースに、ハーブなど植物性タンパク質の飼料で育った国産赤鶏と国産ゆずを贅沢に使用しました。上品でくせのない無添加だと赤鶏から出る旨味のバランスが良いと、多くのお客様にご好評をいただいております。また、

食の戦前回帰

～戦前の安全でバランスの取れた食生活を取り戻す～

「食の戦前回帰」これは、添加物を含まない、素材そのものの味わいを求め「食」が安心・安全だった戦前の食卓に戻ろうという意味の言葉です。DHA(ドコサヘキサエン酸)の有用性を世界に広めたイギリスの脳外科医、マイケル・クロフォード博士の発表によると「世界に3,000種類ある食事の中で最も体に良い食生活は戦前の日本食である」と述べられています。戦前の日本の食事は米・魚・野菜を中心とし、

添加物は使用されていませんでした。しかし現代の食生活は肉や油物が多く、添加物にあふれています。

寿司は米と魚、そして体に有益成分の豊かな酢からなる理想的な日本の食文化です。くら寿司が無添加や昔ながらの味にこだわるのも、こうした日本文化の良い面を見直し、世界に伝えるという使命感をもっているからです。

平成27年7月には寿司に使う当社独自のこだわりの酢飯(シャリ)を用いた「すしやのシャリカレー(税抜350円)」を、同9月には「すしやのシャリカレー(甘口)(税抜350円)」を新発売いたしました。酢飯とカレーの組み合わせという意外性と、極力油を使わず野菜と果物を長時間煮込んで作ったヘルシーなカレーはコクがあるのにさっぱりした味わいが新しいと、お客様にご好評をいただいております。

販売促進面におきましては、人気寿司ネタの「ふぐ」、「かに」、「サーモン」、「熟成まぐろ」の極上ネタを提供するフェアを毎月実施いたしました。また、フェアに合わせて「機関車トーマス」「名探偵コナン」「ドラゴンボール」等とタイアップし、それぞれオリジナルグッズが当たるキャンペーンを実施し大好評をいただきました。

以上のような施策を行いました効果もあり、既存店売上高は前年比102.5%となり、既存店売上高前年比が3年連続で100%を超え好調に推移いたしました。また、平成27年10月には当社設立20周年で初めてとなる、年間のべ来店客数1億人を突破いたしました。

日本国内の店舗開発につきましては、山形県、新潟県、宮崎県、沖縄県に初進出したのをはじめ、西日本地区で14店舗、東日本地区で9店舗の計23店舗を新規出店し、2店舗を移転により閉店した結果、国内店舗数は365店舗(無添蔵4店舗を含む)となりました。

米国子会社「Kula Sushi USA, Inc.」におきましては、平成27年3月に米国店舗で初めて「ビックラボン」や「水回収システム」などの日本式設備を装備した、米国8店舗目の「サンディエゴ店」をオープンいたしました。

この結果、当連結会計年度末の店舗数は、全て直営で375店舗(「無添蔵」4店舗、米国8店舗、非連結子会社の台湾2店舗含む)となりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は1,053億6百万円(前年同期比8.6%増)、営業利益58億76百万円(同22.1%増)、経常利益64億12百万円(同23.9%増)、当期純利益は41億49百万円(同36.5%増)となり、いずれも過去最高となりました。

株主の皆様には、一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。



すしやのシャリカレー

平成27年7月に「すしやのシャリカレー」を新発売いたしました。

当社では、すし屋メニューの常識にとらわれることなく、様々なサイドメニューの開発・販売を行ってまいりました。当社自慢の「シャリ」と、日本人に人気の食べ物「カレー」を組み合わせることにより、くら寿司ならではのこだわりの詰まった商品が誕生いたしました。

開発期間は約2年、調合バランスや炒め方、煮込み方、寝かす工程でも味が変わるため、工程の細部に至るまで気を配り、試作したカレーの数は100種類以上に及びました。創業時からこだわり抜いたシャリと相性の良いカレールーは、26種類のスパイスと玉ねぎ、りんごなどの13種の野菜・果物を贅沢に使用、深みとコクがありながら、後味さっぱりとした新しい味覚を多くのお客様に召し上がっていただいております。

また、平成27年9月にはマンゴーの王様「アルフォンソマンゴー」を使用した「すしやのシャリカレー（甘口）」を新発売し、女性やお子様にご好評をいただきました。さらに平成27年11月には『プラス100円（税抜）の贅沢を』と銘打ち、「特製とんかつ」、「4種のチーズ」、「ふわとろ玉子」、「特製玉子だれ」の4種類のトッピングを加え、シャリカレー、シャリカレー（甘口）との組み合わせで全10種類からお選びいただけるようになりました。

シャリとカレーのマッチングによる新しい味覚です、是非ご賞味ください。



ほんものも美味しさは
昔の日本にあっただ。
それは煎漆の美味しさ。

「無添くら寿司」は、古き良き
「食の戦前回帰」を目指しています。





1億人突破キャンペーン

平成27年10月には当社設立以来20年、初めて年間来客者数が1億人を突破いたしました。それを記念いたしまして、通常価格200円(税抜)で提供させていただいている「熟成大とろ 極旨一貫」および「熟成中とろ 極旨一貫」を期間限定で通常価格の半額の100円(税抜)で販売。「まぐろはやっぱりくら寿司」とお客様に喜ばれました。

今後も高いクオリティとオリジナリティを実現しながらお客様に喜んで頂ける商品を提供し、お客様満足度の向上に努めてまいります。



素材へのこだわり

当店で使用しております米は、米自体の味が優れている厳選した国産米を独自の手法で精米し、糖質の味わいが感じられる人肌の温かさ(36℃~37℃)で提供しております。

また、当社で販売しておりますジュースは、一般的な「濃縮還元」ではなく、「ストレート」ジュースを提供しております。「濃縮還元」は果汁を保管や輸送に適した形に脱水圧縮し、後で水を加え濃度を以前と同じものに戻すというものです。当社のジュースはコストがかかりますが、風味が良い果汁そのままの「ストレート」ジュースを提供しております。是非ご賞味ください。





台湾2号店

平成27年9月、台中市に台湾2号店がオープンいたしました。「台中そごう百貨店」の14階にあり、早速現地メディアが駆け付けるなど、1号店の台北市「松江南京店」同様連日大盛況です。平成28年1月には、国際空港の桃園空港に近い中歴(チュウレキ)市に3号店をオープンいたします。売上好調を受け、出店を加速してまいります。

さらに、台湾南部の高雄市でも物件開発を進め、台湾での「くら寿司」ブランドの確立を推進してまいります。



米国9号店

平成28年1月、カリフォルニア州クパチーノ市に米国9号店をオープンいたします。クパチーノ市はカリフォルニア州北部シリコンバレーの中心部にあり、iPhoneで知られるアップル本社がある



場所です。「水回収システム」や「ピツくらボン」などの日本式システムを導入いたします。今期はカリフォルニア州以外の州も視野に積極的に出店を進めてまいります。



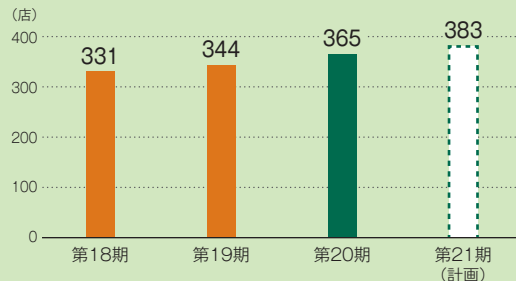
沿革

- 昭和52年 5月 一般的な寿司店として堺市に開店
- 昭和59年 7月 「100円で本物」をキャッチフレーズに「回転寿司くら」を開業、それまで大型店としては存在しなかった直線タイプの回転寿司を導入
- 平成 2年 3月 株式会社くら寿司設立
- 平成 7年 7月 本部、深阪工場完成
- 平成 7年11月 株式会社くらコーポレーション設立
- 平成 9年 2月 時間制限管理システム導入
- 平成11年 4月 自動廃棄システム導入
- 平成12年12月 ビックラボン導入
- 平成13年 2月 タッチでボン導入
- 平成13年 5月 株式上場(ナスダック・ジャパン(現ジャスダック))
- 平成14年11月 タッチで注文導入
- 平成17年10月 東京証券取引所市場第一部上場
- 平成18年 4月 大阪狭山事務所、大阪狭山研修センター完成
- 平成18年12月 関西100店舗達成
- 平成20年10月 関東100店舗達成
- 平成21年 9月 米国アーバイン市に回転レストラン海外1号店「kula Revolving Sushi Bar」を開店
- 平成23年11月 寿司キャップ鮮度くん導入
- 平成24年 4月 業界初! 果物を食べて育った「フルーティーフィッシュ」販売
- 平成24年11月 業界初! 7種の魚介醤油「らーめん」販売
- 平成25年 3月 業界初! 7種の魚介だれ「すしやの天井」販売
- 平成25年 8月 業界初! まぐろの旨みを最大限に活かした「熟成まぐろ」販売
- 平成25年12月 業界初! お店で一杯ずつ挽きたて「本格珈琲」販売、本格珈琲に合わせたスイーツを充実させた「KULA CAFÉ」ブランドを確立
- 平成26年 3月 業界初! 最高級ランクベジロータを使用した「イベリコ豚丼」販売
- 平成26年 6月 お寿司では世界初となるモンドセレクション金賞受賞
- 平成26年 7月 回転寿司業界初! 下関の老舗が監修した「国産とらふぐ」販売
- 平成26年12月 台湾台北市に台湾1号店「松江南京店」オープン
- 平成27年 7月 業界初! 「すしやのシャリカレー」販売

エリア別店舗数 (平成27年10月31日現在)

東北	9店舗
関東	109店舗
北陸・甲信越	19店舗
東海	42店舗
関西	128店舗
中国	14店舗
四国	10店舗
九州・沖縄	34店舗
米国	8店舗
台湾	2店舗
合計	375店舗

店舗数の推移 (国内店舗)

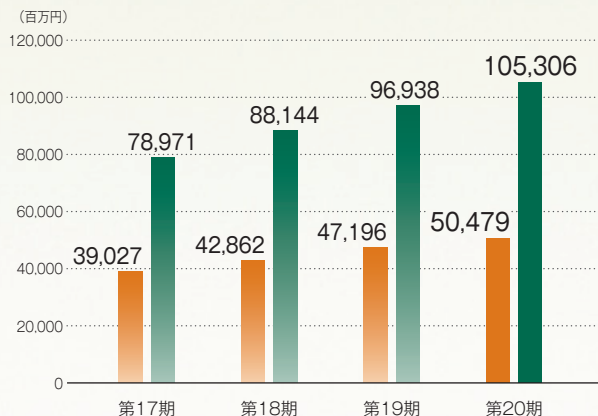


財務情報

※第18期より連結決算となっております。

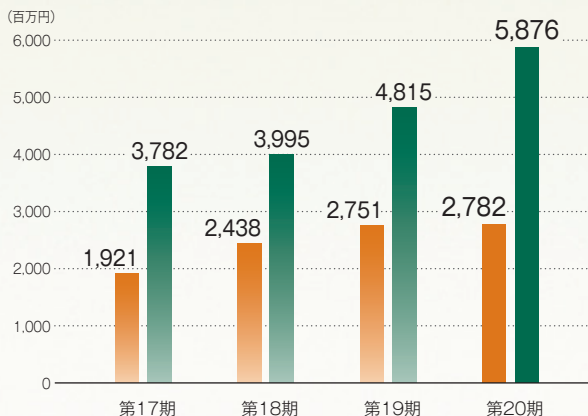
売上高

■ 第2四半期 ■ 通期



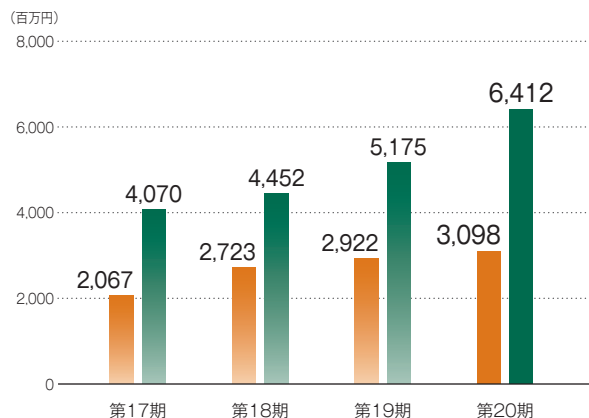
営業利益

■ 第2四半期 ■ 通期



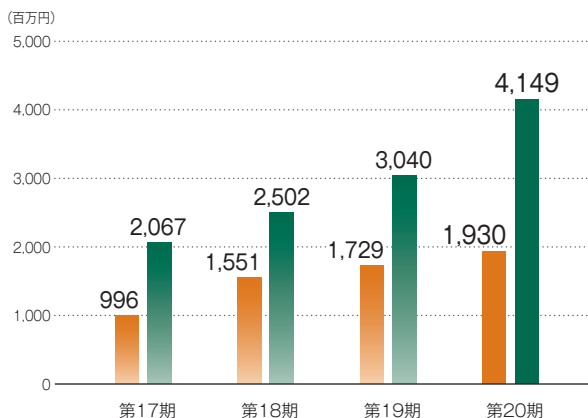
経常利益

■ 第2四半期 ■ 通期



当期(四半期)純利益

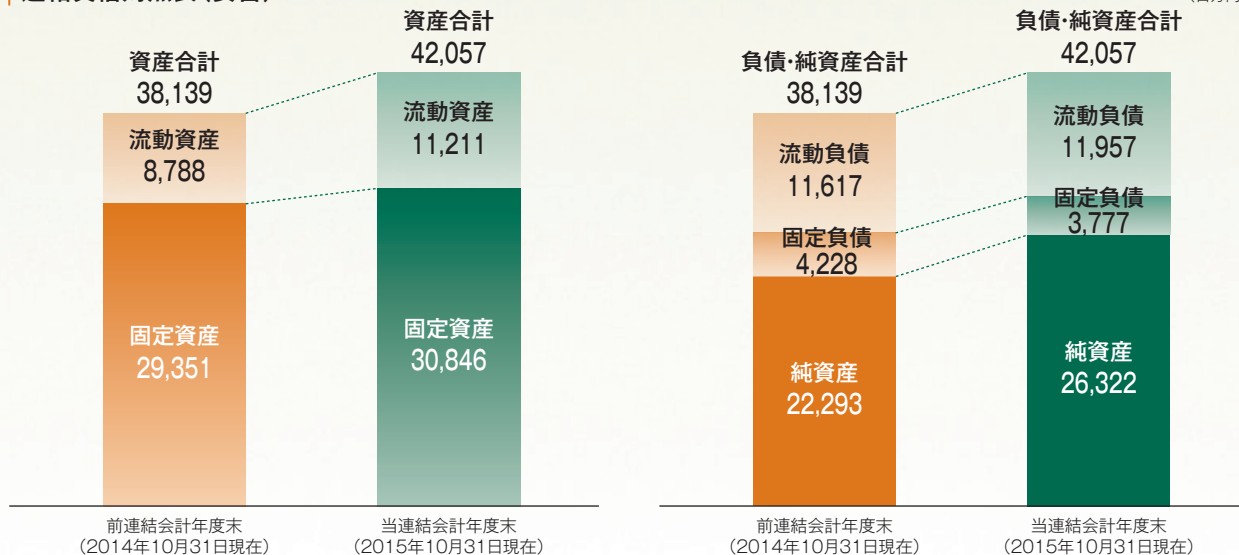
■ 第2四半期 ■ 通期



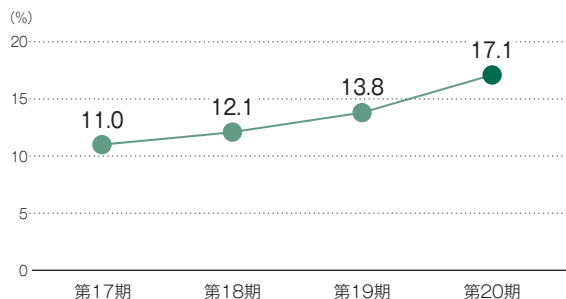
詳しくは当社ホームページをご覧ください。

連結貸借対照表(要旨)

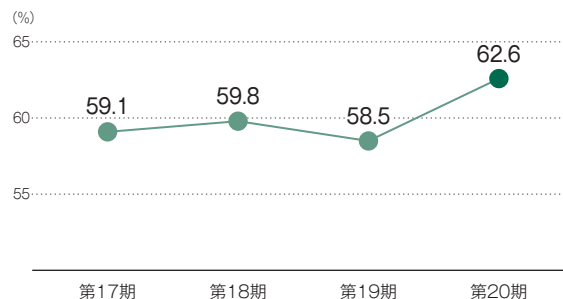
(百万円)



ROE(自己資本利益率)



自己資本比率



株式の状況 (平成27年10月31日現在)

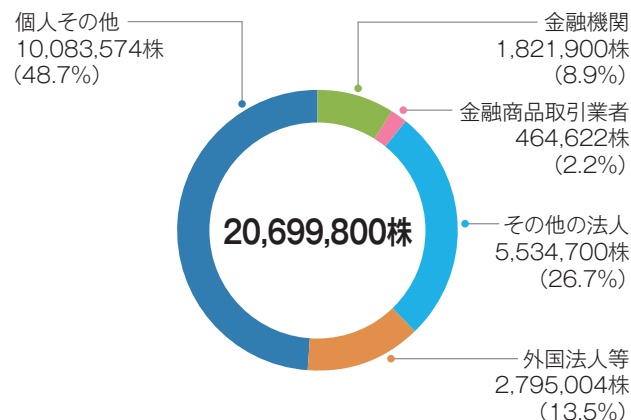
発行可能株式総数	80,000,000株
発行済株式の総数	20,699,800株
株主数	19,859名
大株主 (上位10名)	

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社ウォルナットコーポレーション	5,249,400	26.58
田 中 信	2,311,600	11.70
田 中 邦彦	1,180,000	5.97
田 中 節子	590,000	2.98
くらコーポレーション従業員持株会	359,200	1.81
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	267,700	1.35
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND	193,300	0.97
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	192,200	0.97
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・株式会社紀陽銀行口)	192,000	0.97
MELLON BANK, N.A. AS AGENT FOR ITS CLIENT MELLON OMNIBUS US PENSION	186,602	0.94

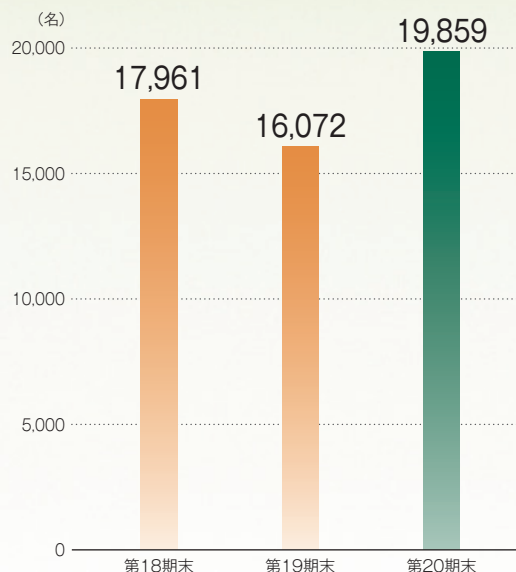
注) 1. 当社グループは、自己株式を956,720株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。
 3. 持株比率は、小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。

▶ 株式分布状況

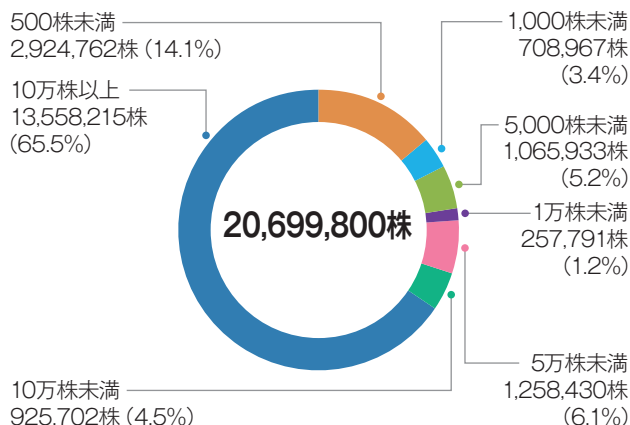
所有者別分布状況



▶ 株主数の推移



所有株数別分布状況



会社の概要 (平成27年10月31日現在)

商 号 株式会社くらコーポレーション

創 業 昭和52年5月

会 社 設 立 平成7年11月

代 表 者 代表取締役社長 田中 邦彦

売 上 高 1,053億円 (平成27年10月期)

事 業 所 本 社 / 大阪府堺市中区深阪1丁2番2号
 大 阪 狭 山 事 務 所 / 大阪府大阪狭山市今熊1丁目550番地の4
 埼 玉 事 務 所 / 埼玉県日高市馬引沢345番1
 中 野 事 務 所 / 東京都中野区中野3丁目33番3号 インツ中野ビル
 梅 田 事 務 所 / 大阪府大阪市北区梅田1丁目11番4号 大阪駅前第4ビル
 大阪狭山研修センター / 大阪府大阪狭山市今熊1丁目554番地の1
 大 阪 セ ン タ ー / 大阪府堺市中区深阪1丁2番2号
 埼 玉 セ ン タ ー / 埼玉県日高市馬引沢345番1
 福 岡 セ ン タ ー / 福岡県糟屋郡宇美町ゆりが丘2丁目14番1-1号
 店 舗 / 西日本地区：186店 海外：10店
 東日本地区：179店 総計375店

取 引 銀 行 三菱東京UFJ銀行、紀陽銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、京都銀行

役 員	代表取締役社長	田 中 邦 彦	取 締 役	田 中 節 子
	取締役副社長	田 中 信	取 締 役	津 田 京 一
	常務取締役	久 宗 裕 行	取 締 役	馬 場 邦 行
	取 締 役	伊 藤 敬 人	常 勤 監 査 役	山 本 保
	取 締 役	葛 木 啓 之	監 査 役	大 田 口 宏
	取 締 役	亀 井 学	監 査 役	古 川 康 正

注1) 役員につきましては、平成28年1月28日現在であります。

注2) 監査役大田口宏氏並びに監査役古川康正氏は、社外監査役であります。

ホームページのご案内

<http://www.kura-corpo.co.jp>



フェア開催等最新情報をご案内しております。



京都八幡店 (平成27年6月)

◆株主インフォメーション◆

事業年度	毎年11月1日から翌年10月31日まで
定時株主総会	毎年1月に開催
基準日	
定時株主総会	毎年10月31日
期末配当金	毎年10月31日
中間配当金	毎年4月30日
	そのほか必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
(インターネットURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の「特別口座について」をご確認ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、三菱UFJ信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。上記株主名簿管理人とはご照会先及び住所変更等のお届出先が異なりますのでご注意ください。

<特別口座に関するご照会先>

(郵便物送付先) 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-094-777(フリーダイヤル)
インターネットホームページURL <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

公告方法	電子公告 http://www.kura-corporo.co.jp ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

当社の連結貸借対照表、連結損益計算書、貸借対照表及び損益計算書は、EDINET(金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム)にて開示しております。

上場証券取引所 株式会社東京証券取引所 市場第一部

株主優待のお知らせ

毎年4月30日現在の株主名簿に記録された株主様に対し、年1回くら寿司全店にて使用できるお食事券を贈呈します。(200株以上の株主様にはご希望により、株主優待品に交換。)

100株以上・・・食事券(2,500円)

200株以上・・・食事券(5,000円)

500株以上・・・食事券(10,000円)

※毎年の中間報告書の発送に合わせて7月中旬の発送を予定しています。